



※掲載している写真はイメージです。

SE
構法

Quality
Management
Technology



SE構法は、ビルや架橋、大型建造物と同じように、人の安全を守る建物にはどんな力が加わり、どんな衝撃まで耐えることができるかを証明するためにすべての建物で「構造計算」を実施し、「性能報告書」を発行しています。家を建てるすべての人に、家の安全性能がもっと分かりやすく、もっと見えるものにしたい。家のデザインや設備、インテリアではなく、「安全性能」という基準を明確にして、本当に良い家をもっと選びやすくしていきたいと考えています。

理想的な構造設計を実現する。

家の強さはどこで差がついているのか。その答えが構造計算の7つのチェックポイントです。建造物の強度を、一つ一つ科学的に証明する家づくりがSE構法の提案です。



構造計算するための条件

- 柱や梁など構造を構成する部材の強度が分かっていること
- 柱や梁を接合する強度の基準があること
- 部材、接合部品の強度が一定で長い耐用年数に耐えること

構造計算に裏付けられた安心の保証体制

SE構法で建築された住宅には、「性能報告書」の提出が義務づけられています。性能報告書が提出されて安全性能が確認された住宅物件には、「SE構法住宅性能保証書」が発行され、最長で20年間、構造品質を保証しています。



広く自由になるスケルトンとインフィルを分けた発想

一般的な在来工法のように壁で家を支える構造と違い、SE構法は準ラーメン構造。家の性能を決めるスケルトンと、暮らし方やライフスタイルを決めるインフィルを分けることができるので、いつでも自由に間取りを変えることができます。暮らし方が変わったら、家のスタイルも変える。SE構法の家は、この当たり前のことができる木造住宅です。

ライフスタイルの変化に応じて、住空間は変えられる。

柱と梁で支える準ラーメン構造のSE構法が生み出す空間は、壁の制約をうけない自由な空間。ワンルームのまま広く贅沢に使うことも、部屋を分けて使うことも、その時その時に必要な空間をいつでも手に入れることが可能となります。SE構法は、建てた後もライフスタイルの変化に応じて、自由に住空間を変えることができる構法なのです。

現在 **3LDK PLAN**
(夫婦+子供2人)

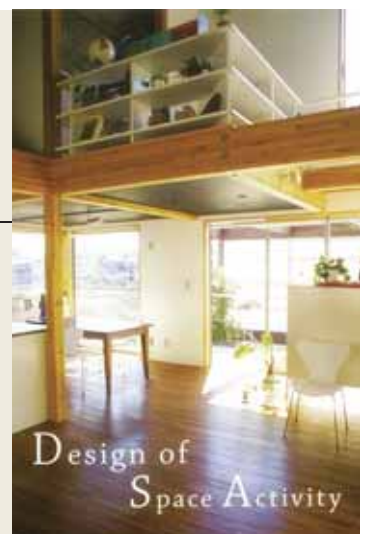
1階に子供部屋2室と主寝室などのプライベートルームをレイアウトし、見晴らしの良い2階にLDKを中心としたファミリールームをレイアウトしたプラン。2階はワンルーム感覚で、親子のコミュニケーションを育むスペースとしています。

15年後 **1LDK+ホール PLAN**
(夫婦)

子供達の独立を期に夫婦中心の暮らし方に空間のレイアウトを変更。主寝室を広くとり、1階のホールにピアノ教室用のスペースを。2階はリビングを独立させ、お友達などの来客・宿泊にも対応できるゆとりあるプランに。

30年後 **4LDK PLAN**
(夫婦+子供3人)

親世帯が田舎に引越し、代わって子世帯が夫婦と子ども達3人の暮らしを始めるプラン。夫婦の主寝室を2階LDK脇に設け、1階には、3人それぞれに子供部屋も確保しています。



Design of
Space Activity